

内部障害について知ろう

内部障害とは内臓の機能障害のことです。身体障害者福祉法では、心臓機能、呼吸器機能、腎臓機能、膀胱・直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能、肝臓機能の、全部で7種類の機能障害が定められています。

☆コミュニケーションの配慮とポイント

ほとんどの人が、外見からわからない「見えない障害」です。そのため周囲の理解が得られにくく、ストレスを受けやすい状況にあります。

【心臓機能障害】

全身に必要な血液を送り出すポンプの役割をはたす心臓の機能が、一般的にはいろいろな病気により低下してしまう状態の方です。

- いすに座ってもらってから、話を始めましょう。
- 階段を避け、エレベーターなどを勧めるなど、本人に聞いて必要な介助をしてください。

【腎臓機能障害】

いろいろな病気により、腎臓の働きが悪くなり、からだに有害な老廃物や水分を排泄できなくなり、不必要な物質や有害な物質がからだの中に蓄積する状態の方です。

- 人工透析のため定期的に通院しています。
- 糖尿病性網膜症により、視力が低下している方もいます。

【呼吸器機能障害】

呼吸器や他のいろいろな病気により、肺の機能が低下して、酸素と二酸化炭素の交換がうまくいかずに酸素が不足する状態の方をいいます。

- 窓口等で対応する場合は、いすを勧め、楽な姿勢でゆっくりと話をしてもらい、長時間にならないようにしましょう。



このマーク
知ってる!?



【ハート・プラスマーク】

「身体内部に障害がある人」を表しています。心臓疾患などの内部障害・内部疾患は、外見からは分かりにくいため、様々な誤解を受けることがあります。そのような方の存在を視覚的に示し、理解と協力を広げるために作られたマークです。

(特定非営利活動法人ハート・プラスの会)

【膀胱・直腸機能障害】

尿をためる膀胱、便をためる直腸がいろいろな病気のために機能低下または機能を失ってしまった状態の方で、そのため、排泄物を体外に排泄するための人工肛門・人工膀胱を造設する方もいます。これらの方をオストメイトといいます。

- プライバシーには十分配慮して、原因疾患など不要なことは聞かないようにしましょう。
- ゆとりのある広めの洋式トイレに案内してください。設置してある場合はオストメイト対応トイレに案内しましょう。



このマーク
知ってる！？



【オストメイトマーク】

オストメイト(人工肛門・人工膀胱を保有する方)を示すマークです。オストメイト対応のトイレ等の設備があることを示す場合などに使用されています。

(公益財団法人・日本オストミー協会)

【江戸川区ヘルプカード】

周囲の配慮や手助けをお願いしやすくするものです。援助する人に伝えたい情報(名前、連絡先、障害や病気などの内容や知ってほしいことや配慮してほしいことなど)を記入できるようになっています。障害者手帳の有無は問いません。区のホームページからも印刷できます。

配布場所

- ・障害者福祉課
- ・江戸川保健所保健予防課、
- ・各健康サポートセンター
- ・各事務所

表	裏
<p>あなたの支援が必要です。</p> <h3>ヘルプカード</h3> <p>このカードを見た方は 手助けをお願いします。</p>  <p>江戸川区 Edo-City Office</p> <p>氏名</p> <p>連絡先</p> <p>障害・病気等の内容</p> <p>知ってほしいこと (※フレキシブル・カウリング等)</p>	<p><input type="checkbox"/>目が不自由です。 <input type="checkbox"/>足が不自由です。 <input type="checkbox"/>耳が不自由です。 <input type="checkbox"/>手が不自由です。 <input type="checkbox"/>コミュニケーションが苦手です。 <input type="checkbox"/>移動のときに誘導してください。 <input type="checkbox"/>手話か筆談などで伝えてください。 <input type="checkbox"/>バニックになることがあります。 <input type="checkbox"/>人工透析をしています。 <input type="checkbox"/>発作があります。</p> <p>配慮してほしいことなど</p> <p>「ヘルプカード」とは 障害のある方が困ったときに、周りの 方に助けをお願いするためのものです。 手助けが必要なときに カードをひらいて見てください！</p>